

科学者委員会 学術体制分科会
論文査読の意義及び課題に関する検討小委員会 第1回 議事要旨

開催日時：2023年2月8日（水）17:30-18:30

開催場所：オンライン会議

出席者：小長谷 有紀、小林 傳司、松井 三枝、和田 肇、佐々木 裕之、山本 晴子、堀 利栄、大場 みち子、中村 征樹、田中 智之（敬称略）

1) 小委員会の概要について

- ・ 当委員会が成立要件を満たしていることが確認された。
- ・ 委員の自己紹介が行われた（資料1）。
- ・ 当委員会の設置経緯が説明された（資料2）

2) 役員の選出について

- ・ 委員の互選により、佐々木裕之委員が委員長に選出された。
- ・ 委員長の指名により、小林傳司委員が副委員長に、山本晴子委員と大場みち子委員が幹事に指名された。
- ・ 議事要旨案作成は幹事が担当することとなった。

3) 今後の進め方について

- ・ 文部科学省からの審議依頼内容、検討の範囲、今後のスケジュール等を確認した（資料3、4、5）。
- ・ 検討の内容、進め方について議論した。
 - ✓ 有識者ヒアリング（各委員からメールで候補者を推薦する）
 - ✓ Retraction Watch のウェブサイトの調査分析
 - ✓ 査読者が自らの価値観を査読に持ち込むことが学術的公正さを毀損することにもなり得るため、正しい査読の技法についても検討すべき
 - ✓ 論文査読に関する教育状況調査
 - ✓ 分野ごとの査読方法の現状調査 等

4) その他

- ・ 委員のメールアドレスを共有することを確認した。
- ・ 委員会は基本公開で行うが、ヒアリング等は例外的にクローズドで行う可能性があることについて確認した。

資料：資料1 小委員会委員名簿

資料2 小委員会設置提案書

資料3 審議依頼の公文書

資料4 査読不正問題検討について

資料5 スケジュール表

参考資料1 委員会等の議事要旨の公開等に関するガイドライン